

平成25年行政事業レビューシート

(厚生労働省)

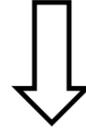
事業名	「建設人材確保プロジェクト」の推進		担当部局庁	職業安定局	作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	平成26年度開始・終了年度未定		担当課室	首席職業指導官室	首席職業指導官 野村 栄一		
会計区分	労働保険特別会計 雇用勘定		政策・施策名	IV-1-1：公共職業安定機関等における需給調整機能の強化及び労働者派遣事業等の適正な運営を確保すること			
根拠法令 (具体的な条項も記載)	雇用保険法第62条第1項第5号		関係する計画、通知等	-			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	被災地を中心に建設労働者が不足している地域の主要なハローワークにおいて、建設関係職種の未紹介、未充足求人へのフォローアップの徹底等を取組内容とする「建設人材確保プロジェクト」を実施し、被災地等における建設分野の人材解消を図る。						
事業概要 (5行程度以内。別添可)	「建設人材確保プロジェクト」の取組を一層推進するため、就職面接会、事業主向けセミナー、建設関係助成金等の各種就職支援のコーディネート等や建設関係職種に係る有資格者や経験者である求職者ニーズの把握、関係団体等との連携による人材確保ネットワークの構築等の取組を実施する。						
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求	
		当初予算				111	
		補正予算					
		繰越し等					
	計					111	
	執行額						
執行率(%)							
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	22年度	23年度	24年度	目標値 (年度)
	予算編成過程において検討	成果実績		-	-	-	-
		達成度	%				
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	22年度	23年度	24年度	25年度活動見込
	予算編成過程において検討	活動実績 (当初見込み)		-	-	-	-
				()	()	()	
単位当たりコスト	-	算出根拠	-				
平成25・26年度予算内訳	費目	25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由			
	諸謝金	-	62				
	委員等旅費	-	4				
	庁費	-	45				
計	-	111					

事業所管部局による点検					
項目		評価	評価に関する説明		
国費投入の 必要性	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。		○	本事業は、被災地を中心に建設労働者が不足している地域において、その人材不足の解消を図るものであり、被災地をはじめとし、被災地の復興や雇用対策が我が国の喫緊の課題であることなどを踏まえると、広く国民ニーズは高いものである。	
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。		○	本事業は、国が行うセーフティネットとしての雇用対策として、被災地を中心に建設労働者が不足している地域における人材不足の解消を図るものであり、被災地の復興や雇用対策が我が国の喫緊の課題であることなどを踏まえると、国において実施すべきである。	
	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。		○	本事業は、被災地を中心に建設労働者が不足している地域における人材不足の解消を図るものであり、被災地の復興や雇用対策が我が国の喫緊の課題であることなどを踏まえると、優先度は高いものである。	
事業の 効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。		-		
	受益者との負担関係は妥当であるか。		-		
	単位当たりコストの水準は妥当か。		-		
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		-		
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		-		
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)		-		
事業の 有効性	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		-		
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		-		
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		-		
重複 排除	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。 (役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		-		
	事業番号	類似事業名	所管府省・部局名		
点検 結果	本事業は、雇用のセーフティネットを担うハローワークによる雇用対策の取組として、被災地を中心に建設労働者が不足している地域における人材不足の解消を図るものであり、被災地の復興や雇用対策が我が国の喫緊の課題であることなどを踏まえると、優先度が高い事業であるため、効果的かつ効率的に事業を実施する必要がある。				
外部有識者の所見					
点検対象外					
行政事業レビュー推進チームの所見					
-	本事業は、被災地における建設分野の人材不足を解消するため、ハローワークに就職支援コーディネーターを配置し、就職面接会や事業主向けセミナー等の各種就職支援や関係団体等との連携による人材確保ネットワークの構築等を行う事業であり、事業目的の妥当性や重要性の観点から優先度が高い。				
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況					
-					
備考					
関連する過去のレビューシートの事業番号					
平成22年	-	平成23年	-	平成24年	-

※平成24年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

国

厚生労働省
111百万円



【予算示達】

都道府県労働局
111百万円

- ・就職支援コーディネーターの配置
- ・就職面接会の開催 等

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を
しているかについて補足する)
(単位: 百万円)

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					